

# すくすく ふくろうナビ

## 子どもを自転車に同乗させるときのポイント



子どもと一緒に乗る自転車は、毎日の送り迎えや買い物に、とても便利な乗り物です。とはいえ、子どもを乗り降りさせる時に注意をしないと大きな事故につながります。5つのポイントを守って、安全に利用しましょう。

シートベルトをしっかり締める  
走行中に子どもが座席から乗り出すと、非常に危険です。

子どもには必ずヘルメットを着用させる

自転車に乗ると、頭部は地面から高いところに位置することになります。転倒時、頭部のけがを防ぐためにヘルメットの着用を習慣づけましょう。

子どもを自転車に乗せたまま離れない

自転車が転倒したとしても、自転車乗車中の子どもは身動きが取れません。非常に危険です。少しの時間でも、離れるのはやめましょう。

安全性が認証された自転車を使用する

子どもと一緒に乗る自転車は、SGマーク、BAAマーク、幼児2人同乗基準適合マークなどの表示のある安全性を認証されたものでなければなりません。

停車時は安定した場所に

不安定な場所で子どもが乗り降りすると、転倒する恐れがあります。スタンドを立てて、安定した状態で乗り降りさせましょう。

### 幼児・児童用自転車ヘルメットの購入を補助します

東京都自転車商協同組合豊島支部に加入する自転車販売店で、店頭で配布している割引券を利用し、購入してください。SGマーク付きの自転車ヘルメットを、最高2,000円を差し引いた金額で購入できます。※子ども1名につき1個まで。  
●対象…区内在住または区内の幼稚園、保育園、小学校などに在籍する満13歳未満の幼児、児童の保護者。

### 親子自転車安全利用教室

9月18日祝、11月3日祝 いずれも午前10時30分～正午、午後1時30分～3時※雨天決行  
豊島自動車練習所(東池袋3-17-1)  
保護者が自転車に子どもを乗せて安全に運転するための親子教室。警察官が講義と実技の指導をします。試乗用の自転車(電動アシスト車あり)も用意しています。参加者には受講終了証と幼児用ヘルメット購入割引券(3,000円)をお渡しします。講義中保育あり。  
●対象…区内在住の小学校就学前(おむね2～5歳まで)の子どもと保護者。  
◇各回10組  
■申込み方法など詳細は「広報としま情報版」や区ホームページでお知らせします。  
■交通安全グループ ☎3981-4856



## こども寺子屋入門編～大学生の放課後に潜入せよ！～



8月8日(火) 午前10時30分～正午  
としまセンタースクエア(区役所本庁舎1階)  
大正大学独特のサークル活動を体験してみたり、日本文化としての仏教に触れてみよう！  
●内容…仏教体験(写仏(色塗り)、鳴り物体験)、サークル体験(ダブルダッチ、ジャグリングなど)。  
◇区内在住、在学の小学3～6年生◇50名程度  
■Eメール(①郵便番号・住所、②氏名(ふりがな)、③学校名・学年、④メールアドレス、⑤自宅電話番号と緊急連絡先を記入)で8月5日までに当大学フィールド学習センター [oudai-project@mail.tais.ac.jp](mailto:oudai-project@mail.tais.ac.jp) へ※先着順。  
■当大学フィールド学習センター ☎5394-3062

## 秩父市に移住してみませんか?

区は、持続発展都市へ向けて「様々な地域との共生」を柱に、姉妹都市の秩父市と「豊島区・秩父市版CCRC(生涯活躍のまち)構想」を進めています。今年度から秩父市では、移住を希望する方のために様々な取り組みを始めました。

### ①移住相談センターオープン!

秩父市が、移住相談窓口を開設しました。移住希望の方の「秩父に住んでみたい」をお手伝いします。

- 所在地…秩父市宮側町1-7 秩父地域地場産業振興センター4階(秩父鉄道秩父駅直結)
- 開設時間…午前10時～午後3時(年末年始を除く)
- ☎ ☎0494-26-7946、[ccbju@bz04.plala.or.jp](mailto:ccbju@bz04.plala.or.jp)



### ③移住相談Café

Shu-Ha-Li(秩父市番場町11-5)  
8月11日(金)・12日(土)  
午前10時～午後3時  
秩父市内のカフェでおいしいコーヒーを飲みながら、秩父生活をデザインしてみましょう。秩父への移住経験者が移住アドバイザーとなって住宅やお仕事のお悩み相談を受け付けます。

■②③とも詳細は移住相談センターへ問い合わせてください。



### ②お試し居住スタート!

7月1日から「お試し居住」をスタートしています。移住検討者を対象に、秩父産の杉を使用した住宅にお試し居住ができます。



### 秩父お試し居住モニターツアー参加者募集中!

9月9日(土)～10日(日)  
◇秩父市への移住に興味のある区内在住、在勤、在学の方で、2～4名1組での参加が可能な方◇30名◇1名8,000円(帰りの交通費など除く)  
■8月9日までに西武トラベル(株)ホームページ <http://www.seibutruvel.co.jp/> で申込み※先着順。  
■当会社 ☎6743-7173

## 信州みのわまち「ほどほどの田舎暮らし」フェア～池袋の真ん中で信州みのわの自然を体感!!～

8月19日(土) 午前10時30分(開場)～午後3時 としまセンタースクエア(区役所本庁舎1階)



交流都市である長野県箕輪町の魅力に触れることができるイベント。箕輪町無形民俗文化財「古田人形芝居」の上演のほか、箕輪産新鮮野菜などの販売、木工体験(長野県産材使用)、インボディ測定会を開催します。誰もが楽しめるイベントが盛りだくさん! お楽しみ抽選会もあり。夏休みの思い出をつくらう!  
■当日直接会場へ。  
■箕輪町役場企画振興課 ☎0265-79-3111



古田人形芝居

木工体験



## 国際アート・カルチャー都市としま2017 「夏のとしまで楽しむマンガと文化財」

8月13日(日)～20日(日)※19日を除く 自由学園明日館 講堂(西池袋2-31-3)  
■国際アート・カルチャー都市推進グループ ☎4566-2753

区が誇るアニメ・マンガ文化と重要文化財がコラボレーションした、国際アート・カルチャー都市としまの特別企画として、「手塚治虫文化賞(朝日新聞社主催)」を受賞した著名なマンガ家の直筆サイン入りパネルの展示を、修理を終えたばかりの重要文化財、自由学園明日館講堂でお楽しみいただけます。そのほか、ワークショップやフォーラムなどのイベントがめじろ押し! この夏休みにぜひ、マンガ・アニメ文化や歴史が薫る身近な文化財に触れてみませんか。



### 手塚治虫文化賞 受賞作品パネル展

8月13日(日)～20日(日)※19日を除く  
午前10時～午後5時(13日は午後2時から、20日は正午まで)  
◇今年、大賞を受賞したくらもちふさこ氏の『花に染む』や秋本治氏の『こちら葛飾区亀有公園前派出所』など、歴代受賞作品のサイン入りパネルを展示。  
■当日直接会場へ。

### 第75回ホリデーコンサート 8月13日(日) 午後1～2時

◇東京音楽大学の学生によるアニメ、祝祭曲も含んだ演奏をお届けします。  
■当日直接会場へ。

### 東京アニメアワードフェスティバル(TAAF) 2018 こどもワークショップ「アニメ昆虫館」

8月13日(日) 午後1～5時(午後0時30分受付開始)



◇生き物をよく観察して楽しくアニメーション作りを体験! 講堂で完成作品の発表会を行ないます!  
◇小学3～6年生(保護者同伴)  
◇小学生25名◇小学生1名500円  
■TAAF公式サイト <https://animefestival.jp/ja/> で申込み※先着順。

### 平成29年度 としま国際アート・カルチャーフォーラム 「浦沢直樹、手塚治虫を語る」

8月20日(日) 午後2時から  
◇『YAWARA!』『MONSTER』『20世紀少年』などで有名な日本を代表する漫画家/浦沢直樹氏が、マンガの神様と言われる手塚治虫氏を語ります◇100名◇1,000円  
■ファクスかEメールで8月10日までに「としま国際アート・カルチャーフォーラム実行委員会事務局(公財)としま未来文化財団内」☎3984-0865、[art\\_culture@toshima.ne.jp](mailto:art_culture@toshima.ne.jp) へ。1名1通のみ※応募者多数の場合は抽選。詳細は当財団ホームページ <http://www.toshima-mirai.jp/course/artculture.html> 参照。  
■当事務局 ☎3590-7119



## 第45回 東京大塚阿波おどり



前夜祭  
8月25日(金) 午後5時30分から(午後5時開場)  
南大塚ホール  
本祭  
8月26日(土) 午後4時30分～8時  
大塚駅南口周辺 ※荒天時中止

1,000人以上の「踊り手」と「お囃子」が集結し、「ヤットサー」「ヤットヤット!」の掛け声と鳴り物の響きがまちに溢れます。また、5月に完成した大塚駅南口駅前広場(TRAMバル大塚)では「組おどり」が行なわれ、会場を大いに盛り上げます!  
趣向を凝らした各連の踊りを、ぜひお楽しみください。  
■東京大塚阿波おどり実行委員会 ☎3971-0324

